

森林・造園研究室

長岡ゼミナール

《研究室について》

花木などの栽培管理・調査、森林環境や森林科学に関して学びます。

《担当教員》

長岡寿和

《担当教科》

造園学総論、造園材料計画学、造園維持管理学、造林学、林産加工、園芸実験実習Ⅱ・Ⅳ、

森林・造園

大分短期大学の附属農場である柞原農場で、剪定、測量、樹木鑑定などの森林を管理するための総合的な技術・知識をゼミ研究・実習を通じ学んでいきます。毎週実習では60～70種の樹木を覚えていきます！



在校生より

長岡ゼミでは森林を管理するために木の伐採や剪定などの技術・知識を学ぶことができます。森林の植生についても学ぶことができます。

実習では、毎週樹木鑑定をし、60～70種類覚えていきます。ここで覚えた樹種は生活の中で植栽されているものが多く、樹木を身近に感じることができます。そして森林に対する興味もより湧いてくると思います！

《ゼミナールテーマ》

- ・湛水状態の水管理法によるアベリアとカラタネオガタマのさし木
- ・ホウレンソウ栽培での竹炭の土壌改良効果
- ・ミニ盆栽の製作
- ・ナラ枯れの被害に関する文献調査
- ・マツ材線虫病の被害に関する調査と対策
- ・森林浴の効果についての文献調査
- ・小庭の作成